

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

日時 令和7年6月30日（月） 10:00～11:30

場所 ホーム柴田屋和室

出席者	ホーム柴田屋利用者代表	M 氏
	ホーム柴田屋利用者家族代表	津田 氏
	地域住民代表	大橋 氏（南砺市福野南部地域づくり協議会 会長）
	福祉に知見を有する者	大西 氏（南砺市園芸植物園 園長）
	行政関係職員	日西 氏（南砺市役所福祉課 障害福祉課係 係長）
	ホーム柴田屋職員（事務局）	土山 （溪明会 南砺エリアマネージャー）
		坂田 （ホーム柴田屋 管理者）
		中村 （ホーム柴田屋サービス管理責任者）

1. 開会・挨拶

南砺エリアマネージャー 土山より開会の挨拶

2. 参加者の紹介

出席者が自己紹介を行う

3. 会議の趣旨・目的の説明

管理者 坂田より以下の目的を説明

- ・利用者と地域との関係づくり
- ・地域住民への施設および利用者に関する理解促進
- ・サービスの透明性と質の確保
- ・利用者の権利擁護

4. 事業所の状況、日常生活の様子について（施設見学含めて実施）

サービス管理責任者 中村より施設の概要と以下の事項を説明

- ・職員配置について
- ・入居者の年齢構成・障害種別・出身市町村・入居年数・日中活動の状況
- ・令和6年度の避難・防災訓練の実施状況
- ・地域との連携・地域行事への参加状況および社会参加の具体的な支援内容
- ・令和6年度の虐待・事故・ヒヤリハットの件数
- ・令和6年度の障害福祉サービス収入および延べ利用者数

5. 地域との連携強化について意見交換

委員からの意見

- ・より身近な方々にもグループホームのことを知ってもらうことも必要ではないか。
- ・北部地区の区長や近隣の方々にも今回のような会議や見学会に参加してもらい、利用者の生活の様子を伝えたり、ホームの説明をしたりすればより理解が促進されていくのではないか。
- ・災害時などで行動に配慮が必要な方が入居していることを地域住民と共有が図られるよう、地域の防災訓練などに参加してみてはどうか。